

社団法人日本新体操連盟

平成 24 年度第 2 回総会議事録

1. 会議名： 平成 24 年度第 2 回総会
2. 日時： 平成 25 年 3 月 20 日（水・祝）14 時 30 分～15 時 20 分
3. 場所： 東京都千代田区丸の内 1-7-12
「東京ステーションコンファレンスサピアタワー 5 階 503A」
4. 構成員現在数： 591 名
5. 出席会員数： 446 名（うち委任状出席者 411 名）
以下出席会員
ASKA・RG、ASKA・RG・S、ASKA スポーツクラブ、
MARSHA、R. G. C. 富士、R. G. C. 富士 スターリス、
R. G. C. 富士 スターリス ジュニア、
Ribbon kasai RG、Ribbon ジュニア RG、
Ribbon 新体操クラブ、Sweet ピュア R.G、イオン、
イオン新体操スクールマリンピア、イオン新体操スクール新松戸校、
イオン新体操スクール船橋校、イオン新体操スクール八千代緑が丘校、
イオン浜松、インタークオレス、インタークオレス市川、
インタークオレス平田、サンシャイン・ワカバ R. G、
サンシャイン R. G、ピュア R. G、マリン、樟蔭ジュニア、
樟蔭ジュニア東大阪教室、町田 RG、町田 RG もりの、
町田 RG やまさき、土屋 RG クラブ、東京ジュニア R・G、
東京ジュニア新体操クラブ、東京ジュニア新体操クラブ Angel
6. 欠席会員数： 145 名
7. 出席役員： 二木 英徳（会 長）朝倉 正昭（副 会 長）石崎 朔子（副 会 長）
福本 隆（副 会 長）渡辺 守成（常務理事）池田真喜子（理 事）
岡 久留実（理 事）橋本 千波（理 事）山崎 浩子（理 事）
荒井 隆（専務理事）関田史保子（常務理事）秋山エリカ（理 事）
上村 郁代（理 事）崇島 慎一（理 事）谷口 裕代（理 事）
谷原 誠（理 事）藤島八重子（理 事）田中 元（監 事）
以上 18 名（うち委任状出席 9 名）
その他監事 1 名（うち委任状出席 1 名）
8. 欠席役員： 岩本 晃（監 事）
以上 1 名
9. 議案：
決議事項
第 1 号議案 平成 25 年度事業計画について（定款第 5,29,38 条関連事項）
第 2 号議案 平成 25 年度収支予算について（定款第 29,38 条関連事項）
第 3 号議案 定款承認について（定款第 44,45 条関連事項）
第 4 号議案 平成 25・26 年度代議員について（定款第 26 条関連事項）
第 5 号議案 平成 25・26 年度役員について（定款第 12～22 条関連事項）
第 6 号議案 その他
10. 議事の経過及び結果
(1) 議長による開会宣言
（社）日本新体操連盟・定款第 28 条の定めにより議長を会長二木英徳が務め、開会宣言を行った。
(2) 定足数の確認
定款第 30 条により総会出席者数委任状含めて 446 名であることが福本隆副会長より告げられ、議決定足数を満たしている事が報告された。
(3) 議事録署名人の選出
定款第 32 条により、議長は議事録署名人を朝倉正昭副会長と石崎朔子副会長にする事を議場に諮り承認された。

(4) 議決事項

第1号議案 平成25年度・事業計画について（定款第5, 29, 38条関連事項）

議長は説明者として石崎副会長を指名し、石崎副会長は下記内容の説明を行った。

1. 平成25年度年間事業計画について

24年度と大きな変更点はなく、例年本連盟事業のメイン会場として使用している「東京体育館」の改修工事が終わり、主催大会を東京体育館で開催する。

2. 音楽著作権料について

新体操で使う音楽の著作権料を法改正にともない支払うこととなり、日本音楽著作権協会と音楽著作権料の支払いについて協議を進めている。金額等調整中ではあるが、大会参加費とは別に音楽著作権料を参加者にご負担いただく事になった。金額等調整決まり次第、再度ご案内差し上げる。

3. 第22回全日本新体操クラブ選手権について

「第22回クラブ選手権」を8月20日から22日にかけて開催する。出場年齢、獲得出場権等ほとんどの内容は24年度と同様とする。

正確な大会スケジュールはエントリー締め切り後確定するので、締め切り後ご案内する。

4. 第13回全日本新体操クラブ団体選手権について

「第13回団体選手権」を9月7日8日にて開催する。種目は、シニア クラブ10 ジュニア フープ5となる

また、第12回大会で問題となった全日本への出場権については大会実行委員が民間クラブでないと判断した場合は全日本への出場権を付与しないこととした。

5. 世界新体操クラブ選手権について

「世界新体操クラブ選手権」を10月25日から27日で開催する。24年度同様の開催を予定している。

6. 第14回日本新体操祭について

「第14回日本新体操祭」を「世界新体操クラブ選手権」と同時開催する。日程は10月26日。その他概要は前回大会同様に予定している。

大会は「世界新体操クラブ選手権」の中日に開催する為、時間に制限があり、先着順で申し込みをお断りする事がある事をご了承願いたい。

7. 第16回全日本新体操チャイルド選手権・第13回全日本新体操キッズコンテストについて

「第16回チャイルド選手権」「第13回キッズコンテスト」を2014年2月21日から23日にかけて開催する。主な開催方法は第15回大会同様とするが、国際ルールがチャイルド期に合わないところがあるため、チャイルド期に合わせたルールを現在検討中で、決まり次第ご案内差し上げる。

8. 平成25年度指導者育成セミナーについて

「審判セミナー」を各大会前に行い計3回、「指導者育成セミナー」を国内計8回、海外計1回を予定している。開催方法は平成24年度同様に予定している。

「指導者育成セミナー」では講師を国際体操連盟技術委員長のナタリア・クズミナさんをお願いしているが、クズミナさんがFIGの会議等により海外出張が多いため、やむを得ず、講師の変更や、日程を変更するなど、セミナーを予定通り開催できないこともあることを了承いただきたい。

以上の説明の後、議長は質疑、報告等を求めたが発言は無かった。

以上の後、第1号議案「平成25年度・事業計画」について原案通り全会一致で可決承認され

た。

第2号議案 平成25年度・収支予算について（定款第29,38条関連事項）

議長は説明者として池田真喜子理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。

平成25年度事業はほぼ平成24年度事業と同様に進める予定であり、予算についても実績を反映し、計上している。

1. 収入について

23・24年度実績から収入を見込んでおり、25年度の収入は24年度予算より、3774万円増2億7141万3000円と計上している。

2. 支出計上について

公益法人制度改革により、今まで管理費として計上していた経費を事業支出に入れる事となった。事務所の60%を大会の事で使用していれば、家賃の60%を事業支出経費に入れるという形となる。

3. 競技会開催経費について

先ほどの説明および実績反映により、「世界クラブ選手権」4800万円増の2億709万円、「クラブ選手権」340万円増の1485万円、「団体選手権」230万円増の780万円、「チャイルド選手権」640万円増の2020万円となる。

4. 事業費支出について

以上の事から、事業費支出計を2億5870円3000円の計上とした。

5. 管理費について

説明の通り、管理費を事業費支出に振り分けを行った結果、24年度予算より2139万減の1271万円を管理費として計上している。

6. 合計額について

事業費支出と管理費を合わせ、2億7141万3000円が当期事業活動支出となり、当期事業活動収支差額0円。予備費を100万円計上して当期収支差額がマイナス100万円。

前期繰越収支差額1597万8374円を合わせて、1497万8374円を次期繰越収支差額とした。

以上の説明の後、議長は質疑、報告等を求めたが発言は無かった。

以上の後、第2号議案「平成25年度・収支予算」について原案のとおり全会一致で可決承認された。

第3号議案 定款について（定款第44,45条関連事項）

議長は説明者として池田真喜子理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。

本連盟は公益法人制度改革に従い、4月1日より、公益社団法人日本新体操連盟に移行することとなっている。平成24年度第1回総会において、定款変更案の承認を得ているが、最終的な定款の形ができたので最終承認をお願いしたい。

1. 名称について

定款の大きな変更点としては2つ、1つは名称が「公益社団法人日本新体操連盟」とあたまたに「公益」がつく事。

2. 代議員について

もう1つが代議員制度の採用となる。新公益法人制度では代理出席が認められないため、

全国にある数多くのクラブから過半数の議決権を集めるのが大変となり、数あるクラブの中から代表者に議決してもらい、代議員制度を採用した。

以上の説明の後、議長は質疑、報告等を求めたが発言は無かった。

以上の後、第3号議案「定款」について原案のとおり全会一致で可決承認された。

第4号議案 平成25・26年度代議員について（定款第26条関連事項）

議長は説明者として岡久留実理事を指名し、岡理事は下記内容の説明を行った。

新法人移行に伴い、総会を構成するメンバーが今までの加盟クラブの皆様に全員になっていただく形から、全国のクラブを代表して、20～25名の方に総会構成員となっていただく「代議員制度」を採用することとした。平成25・26年度代議員立候補者は以下の通り。

宮城県	仙台ジュニア体育研究所	熊谷 正儀
福島県	Little queen RG	芳賀 久美子
茨城県	Diana	藤野 朱美
栃木県	ASKA・RG	秋山 久世
千葉県	インタークオレス	飯田 まぶき
東京都	東京ジュニア新体操クラブ	波多野 恵子
東京都	ピュアR. G	横山 眞理子
東京都	町田RG	曾我部 美佳
東京都	R i b b o n 新体操クラブ	村上 佳子
神奈川県	Shaleur R.G	玉野 由美
長野県	ポーラ☆スターRG	橋爪 みすず
新潟県	STELLA	加藤 弘美
静岡県	R. G. C. 富士 スターリス ジュニア	寺田 江身子
愛知県	サンシャインR. G	小林 かおり
大阪府	樟蔭ジュニア	芳野 操
兵庫県	明石RG	梅田 雅代
広島県	広島オーキス新体操クラブ	松島 博子
香川県	三木RG	吉田 佳代
福岡県	梶原ジュニア新体操クラブ	梶原 多栄子
大分県	土屋RGクラブ	土屋 瑞恵

全国の方による、代議員立候補者への信任投票結果は、591の選挙権のうち、有効投票数446、棄権145、立候補者全員の信任446、不信任0となっている。

以上の説明の後、議長は質疑、報告等を求めたが発言は無かった。

以上の後、第4号議案「平成25・26年度代議員」について原案のとおり全会一致で可決承認された。

第5号議案 平成25・26年度役員について（定款第12～22条関連事項）

議長は説明者として渡辺守成常務理事を指名し、渡辺常務理事は下記内容の説明を行った。

代議員と役員の違いを説明差し上げる。役員は本連盟を運営する役員。本連盟の総会を構成するのが代議員となる。

まず、現役員である社団法人日本新体操連盟平成23・24年度役員が任期満了に従い、3月31日をもって辞任となる。辞任となる役員は下記の通り。

会長	二木 英徳	イオン株式会社・名誉相談役
副会長	朝倉 正昭	前国士舘大学・学長
副会長	石崎 朔子	日本女子体育大学・特任教授
副会長	福本 隆	日本テレビ鳩友会・副理事長
専務理事	荒井 隆	日立健康保険組合・顧問
常務理事	関田 史保子	東京女子体育大学・教授
常務理事	渡辺 守成	イオンリテール株式会社イオン新体操クラブ・代表
理事	秋山 エリカ	東京女子体育大学・教授
理事	池田 真喜子	公益社団法人日本新体操連盟・事務総長
理事	上村 郁代	折尾愛真学園高校・教諭
理事	岡 久留実	イオンリテール株式会社イオン新体操クラブ・コーチ
理事	崇島 慎一	共同通信社・運動部次長
理事	谷口 裕代	コスモスR G・代表
理事	谷原 誠	みらい総合法律事務所・弁護士
理事	橋本 千波	PEGASUS・代表
理事	藤島 八重子	(有)エフ・パル代表取締役
理事	山崎 浩子	スポーツライター
監事	岩本 晃	株式会社博報堂・PR戦略局長
監事	田中 元	田中税理士事務所・所長

つづいて、公益社団法人日本新体操連盟平成25・26年度役員は現役員の中から、藤島八重子理事が役員就業規則定年規定により、岩本晃監事が一身上の都合により任期満了をもって退任される。その他の新理事候補は現行理事がそのまま候補者となっている。

理事	二木 英徳	イオン株式会社・名誉相談役
理事	朝倉 正昭	前国士舘大学・学長
理事	石崎 朔子	日本女子体育大学・特任教授
理事	福本 隆	日本テレビ鳩友会・副理事長
理事	荒井 隆	日立健康保険組合・顧問
理事	関田 史保子	東京女子体育大学・教授
理事	渡辺 守成	イオンリテール株式会社イオン新体操クラブ・代表
理事	秋山 エリカ	東京女子体育大学・教授
理事	池田 真喜子	公益社団法人日本新体操連盟・事務総長
理事	上村 郁代	折尾愛真学園高校・教諭
理事	岡 久留実	イオンリテール株式会社イオン新体操クラブ・コーチ
理事	崇島 慎一	共同通信社・運動部次長
理事	谷口 裕代	コスモスR G・代表
理事	谷原 誠	みらい総合法律事務所・弁護士
理事	橋本 千波	PEGASUS・代表
理事	山崎 浩子	スポーツライター
監事	田中 元	田中税理士事務所・所長

役員役職についてはこの後理事会が開かれ、理事の互選により役職が決まる。

以上の説明の後、議長は質疑、報告等を求めたが発言は無かった。
以上の後、第5号議案「平成25・26年度役員」について原案のとおり全会一致で可決承認された。

第6号議案「その他」について
議長は議場にその他議案の提出を諮ったが提出されなかった。

この議事録が正確であることを証するため、議長ならびに議事録署名人は次に署名押印する。

平成25年3月20日

社団法人 日本新体操連盟 平成24年度第2回総会

議 長 二 木 英 徳

議事録署名人 朝 倉 正 昭

同 石 崎 朔 子